

小学部第三学年 関連する教科書単元



国語・単元名 食べ物のひみつを教えます

理科・単元名 植物の育ち方

社会・単元名 農家の仕事

算数・単元名 10000 より大きい数を調べよう ・単元名 整理のしかたとぼうグラフ

#キーワード 在外教育施設における令和の日本型教育、単元統合、アクティブラーニング、縦割り活動、ESD
教科横断的活動、社会に開かれた「学び」

育てたい児童の姿：「聴く力」「コミュニケーション力」「質の高い質問力」「自ら学ぼうとする力」

話し合い活動において、聴き手を育て、考えを共感的・肯定的に共有できる力を育てたい。さらに質問やアドバイスによって多面的・総合的に「考える力」が身につけ、質問の質を高めるような学習活動を工夫したい。

そこから、より探究的で発展性のある「自ら学ぼうとする力」を育てていきたい。

小学部第三学年	単元名	食べ物のひみつを教えます	3時間
単元の目標	国語 「初め」「中」「終わり」の構成を意識し、「中」の事例を絵と組み合わせながら段落に分けて書くことができる。 算数 資料を棒グラフに表すと、数量の大小が分かりやすいことや、棒グラフの読み方を理解することができる。 理科 植物の育ち方や体のつくりについての理解を図り、主に差異点や共通点を見出しながら観察することができる。 社会 働く人たちの様子や生産のための工夫をとらえ原料や製品を通した他地域とのつながりに気づくことができる。		
日本語の目標	「はじめ」「中」「おわり」の書き方を用い、内容のまとまり毎に段落を構成することができる。 相手にわかりやすく伝えるために、表現を工夫することができる。 自分の良さや友達の良さを見つけ、言葉や文章で伝え合うことができる。		
学習課題	段落相互の関係を考えて、文章を構成し、		
主な学習活動	自分が調べた「食べ物のひみつ」について、構成を意識しながら書く。 指示語や接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し使う。自分が調べた食べ物の秘密について、伝える相手を意識して書いたり、質問や感想を共有したりする。		

学習活動計画

時限	内容	活動	ポイント
3	<p>学習課題を掴む</p> <p>わかりやすい発表について、これまで話し合ったことを確認する。</p> <p>意見交流をする。</p> <p>自己評価をする</p> <p>本時の振り返りをする。</p>	<p>学習活動</p> <p>「へんしんする食べ物」を紹介する；</p> <p>学習のめあて</p> <p>① 相手にわかりやすく説明するために表現を工夫する。</p> <p>② 発表の感想や質問ができるように、友達の発表の良いところを探しながら聞く。</p> <p>③ 質問や感想を伝え合う。</p> <p>発表会プログラム</p> <p>「より良い学校生活のために」提案～小学部5年生</p> <p>「へんしんする食べ物」紹介 ～ 小学部3年生</p> <p>発表会準備</p> <p>小5と小6が中心になって椅子やプロジェクターなどの会場作りを進める。</p> <p>プログラムや、司会進行も児童が話し合っって計画する</p>	<p>相手や自分の頑張りを認め合ったり、共感があったりすることで、自信や、学習意欲につなげたい。</p> <p>話の聞き方を確認する。</p> <p>「聞く姿勢」「うなずき(同意、共感)」</p> <p>「質問・意見」など</p> <p>*感想、質問を考えながら聞くことができるように、メモをとりながら聞くことを伝える。</p> <p>上級生の発表を参考に、わかりやすく発表する時の留意点にも気づかせる。</p> <p>ふり返りのプリントを活用する。</p>
	家庭学習	発表会に参加した学年のお友達にお礼の手紙を書く	